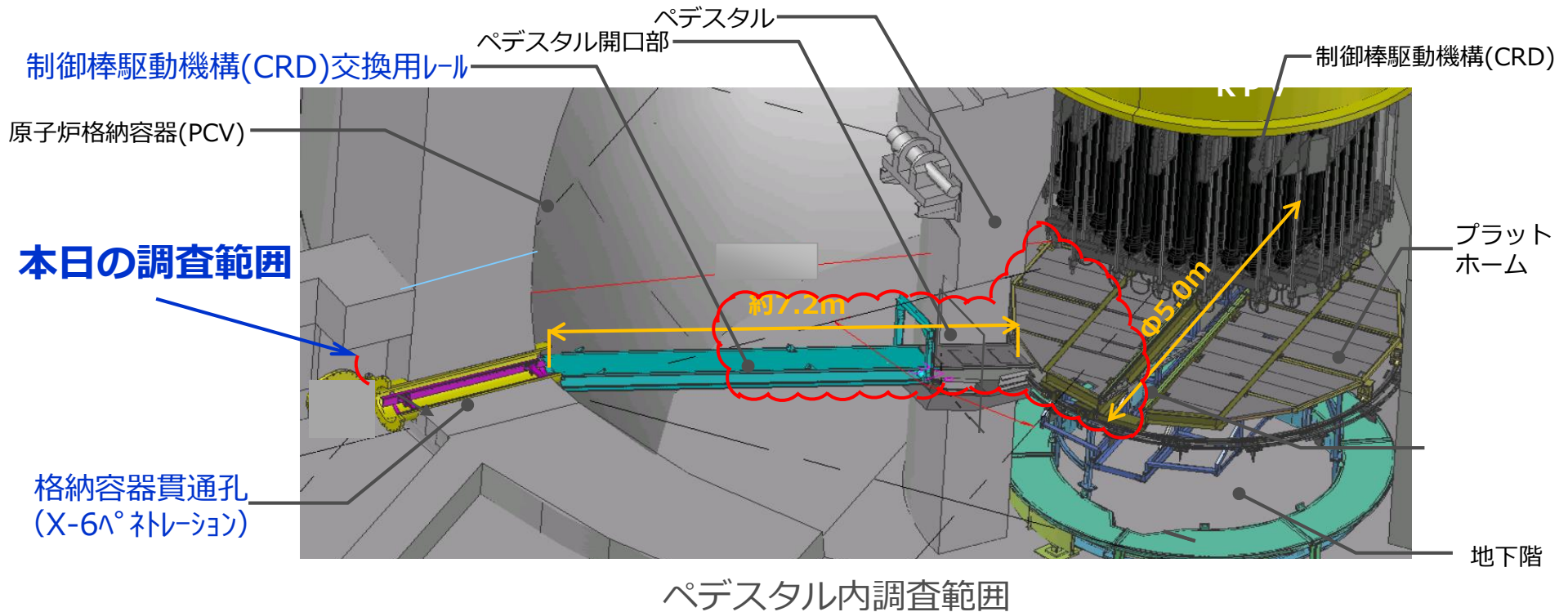


2号機 原子炉格納容器内部調査における ペデスタル内事前調査の実施結果

IRID **TEPCO**

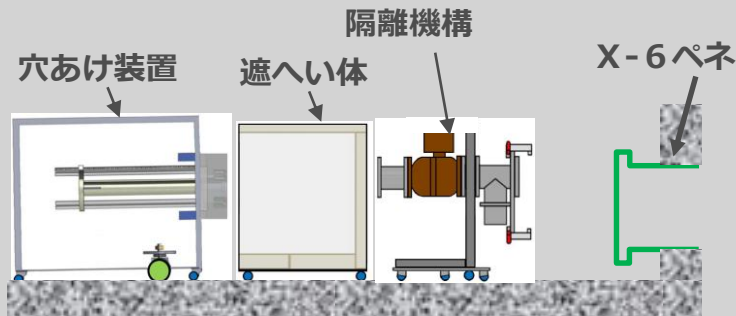
1. 原子炉格納容器内部調査について

ペデスタル内プラットフォーム上及び制御棒駆動機構(CRD)へのデブリ落下状況、及びペデスタル内構造物の状況の確認が目的。
本日は、事前調査としてCRD交換用レール及びペデスタル内の状況確認を実施。

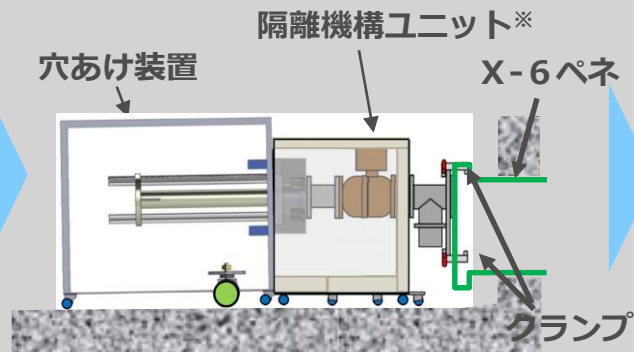


2. PCV内部調査にむけた作業ステップ

ステップ1. 装置の搬入

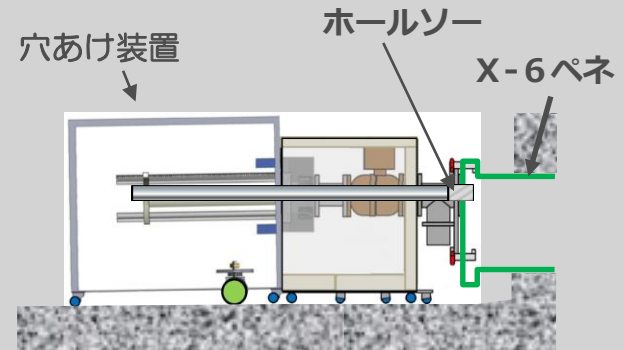


ステップ2. 装置の設置

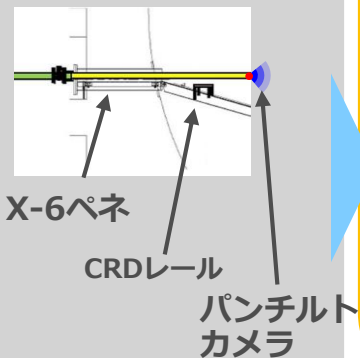


※隔離機構と遮へい体を組合せたもの

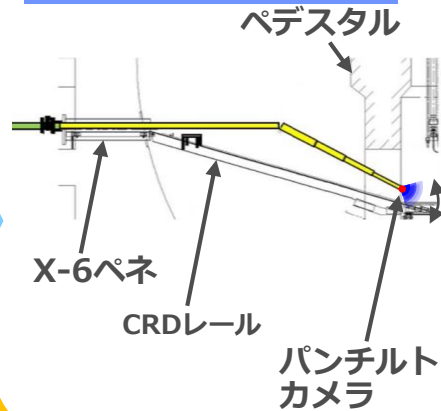
ステップ3. 穴あけ



ステップ4. X-6ペネ内、CRD レール事前調査

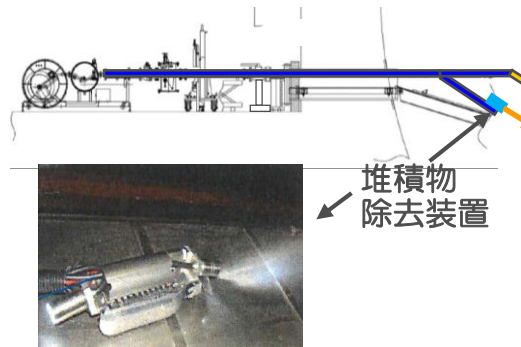


ステップ5. ペDESTAL内事前調査

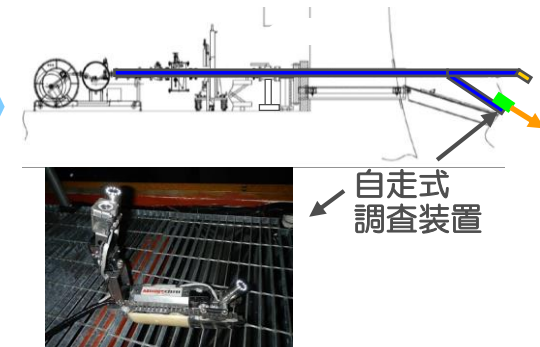


ステップ6. 堆積物除去装置の投入※

※堆積物の状況により
実施しない可能性あり

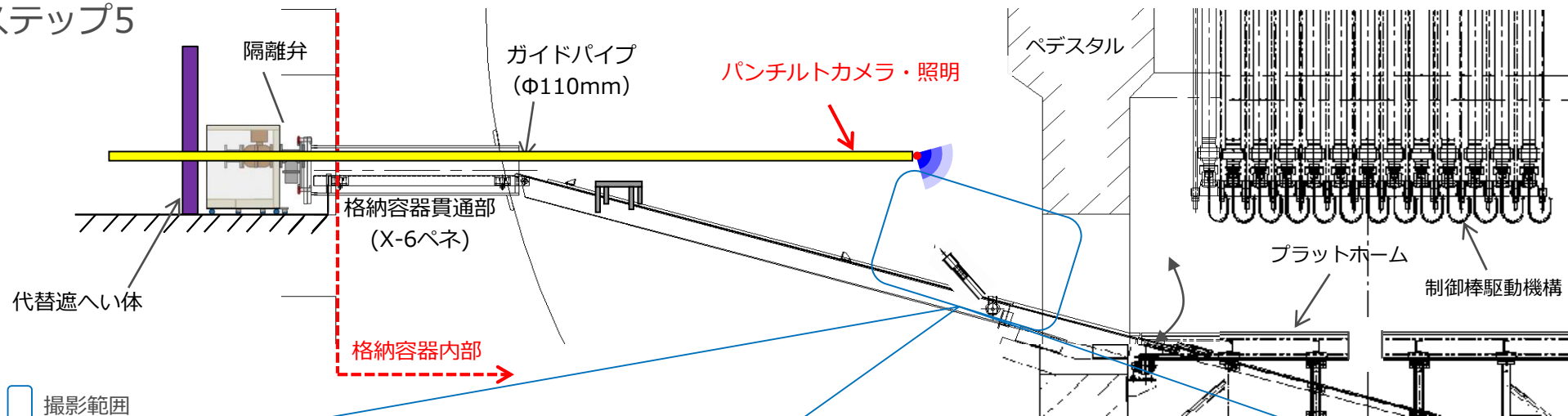


ステップ7. 自走式調査装置による内部調査



3-1. ペDESTAL内事前調査結果

ステップ5



CRDレール



吊天秤

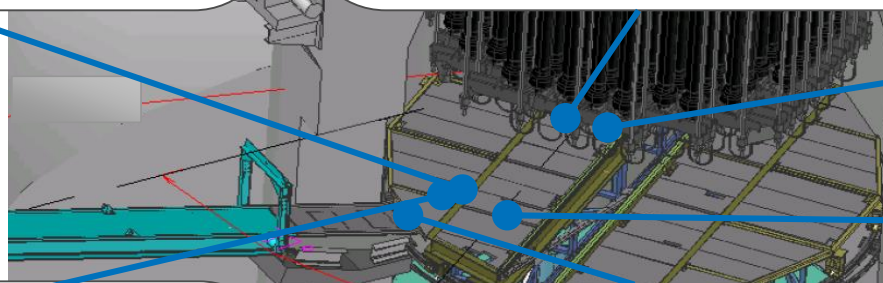


ペDESTAL開口部



ペDESTAL壁面

3-2. ペデスタル内事前調査結果



4. まとめ

- 予定していた調査は計画通り実施できた。
- 調査した範囲では、CRDハウジング、PIPケーブル、CRD交換機は既設位置に残存していることを確認した。
- CRDプラットホームグレーチングの一部に既設形状と異なる部分があった。
- CRDレール及びプラットホームグレーチング上に堆積物が確認された。
- ペデスタル内では、水滴が落下しているエリアが一部で確認された。
- 今後、今回取得した画像データを分析し、堆積物除去装置及び自走式調査装置の投入可否について検討する。
- 格納容器／圧力容器の温度や、格納容器内のガスに関するパラメータなどのプラントパラメータの確認によって原子炉の冷却状態に異常がないことを確認していることから、安定冷却されていると評価している。
- 作業は隔離弁やOリング等により気密を確保していること、O-リング部に原子炉格納容器内圧力以上の圧力かけていることから、原子炉格納容器外部への漏洩はない。
- 格納容器内部からの放射線の影響も建屋や遮へい等により適切に管理されており、外部への影響はない。

(参考) 作業風景

作業は、リモート室でカメラの遠隔操作を実施し、現場本部及び2号機原子炉建屋内でガイドパイプの挿入・引抜きを実施。



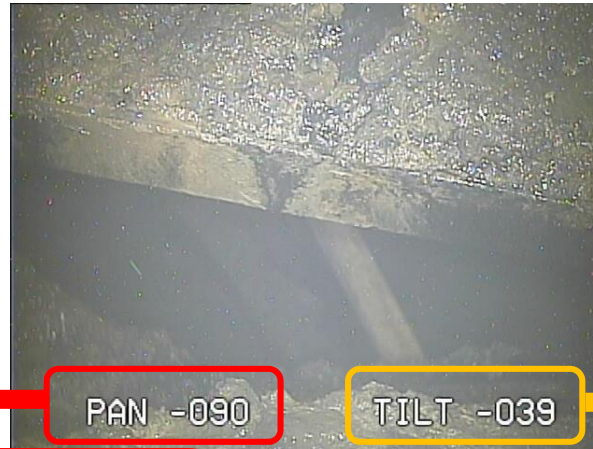
【事務本館リモート室】



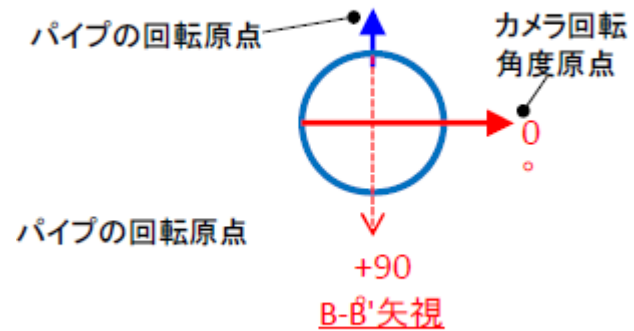
【2号機原子炉建屋内】

作業風景

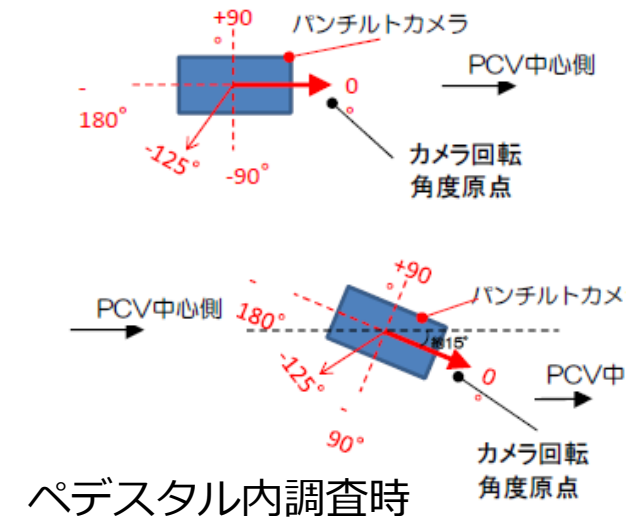
(参考) カメラ画像補足説明



【パン(PAN)の例】

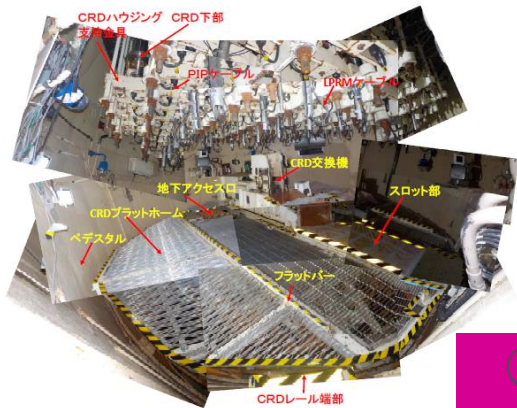


【チルト(TILT)の例】

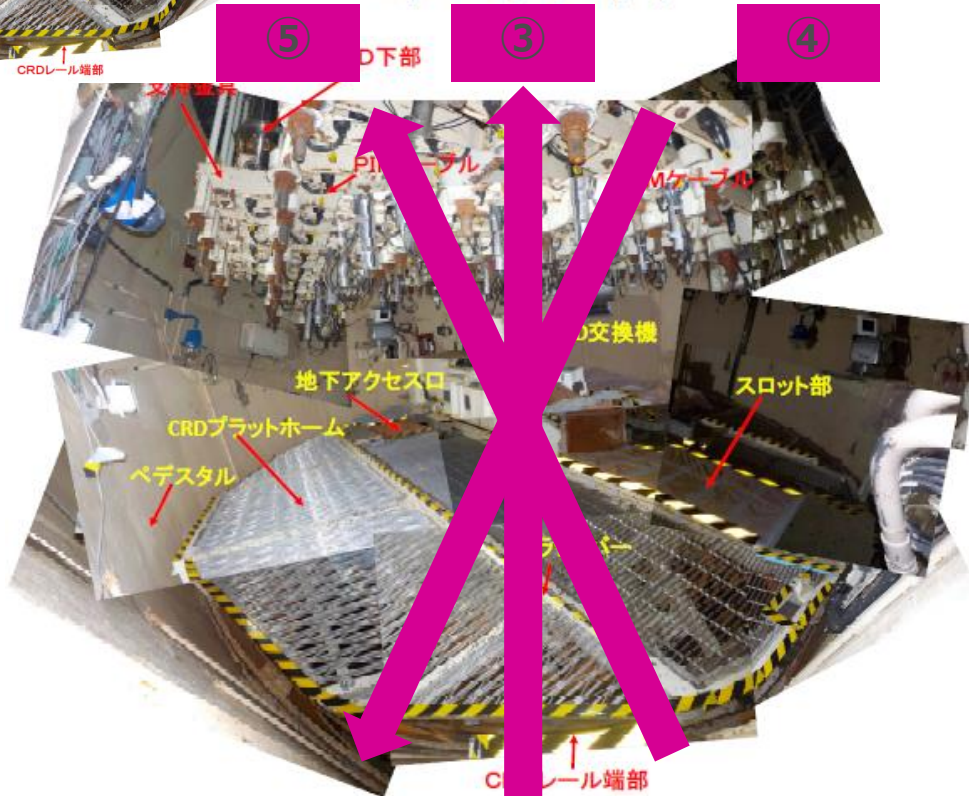


(参考) 動画補足説明

ペデスタル内



ペデスタル内



No.	映像時間	備考
①	CRDレールから吊具 0秒から13秒	
②	装置の挿入 14秒から37秒	
③	38秒から1分14秒	
④	1分15秒から1分57秒	
⑤	1分58秒から2分31秒	